

## 羅臼湖地区における利用者意向調査の結果

### (1) 羅臼湖調査の概要

#### ①調査の目的

羅臼湖の原生的な自然環境を保全するとともに、羅臼湖での豊かな自然体験を将来にわたって維持するために、利用者ニーズを把握するものである。

#### ②調査の方法

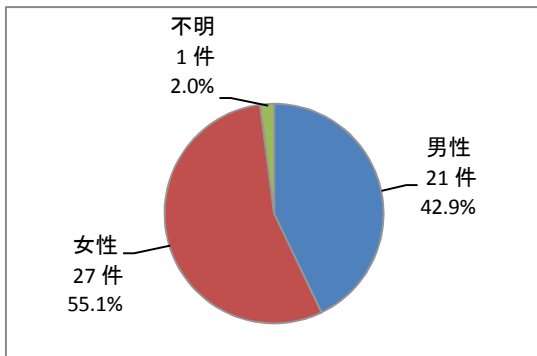
羅臼湖を利用した方を対象に、アンケート調査票を手渡しで配布し、後日郵送により回収した。なお、アンケート調査票の配布予定の 200 票のうち、半数の 100 票についてはガイド協議会を通じて、協議会に加盟しているガイド事業者に協力を要請し、ガイド付きツアーによる羅臼湖利用者に配布して貰った。残りの 100 票については、羅臼湖登山口付近において、原則として個人利用者に手渡し配布した。過去の調査結果より午前 8～9 時台を中心に午前中の入山者が多いので、主に週末の午前 8～11 時の時間帯に入山する利用者に配布した。

アンケート調査票の配布と回収状況については以下のとおりである。

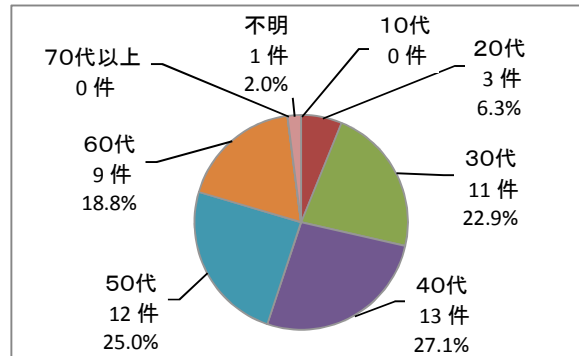
配布期間	H23 年 8 月中旬～9 月下旬
配布数	200 票
有効回収数	49 票 (N)
有効回収率	24.5%

### (2) アンケート回答者の属性

#### ①性別 (N=49)

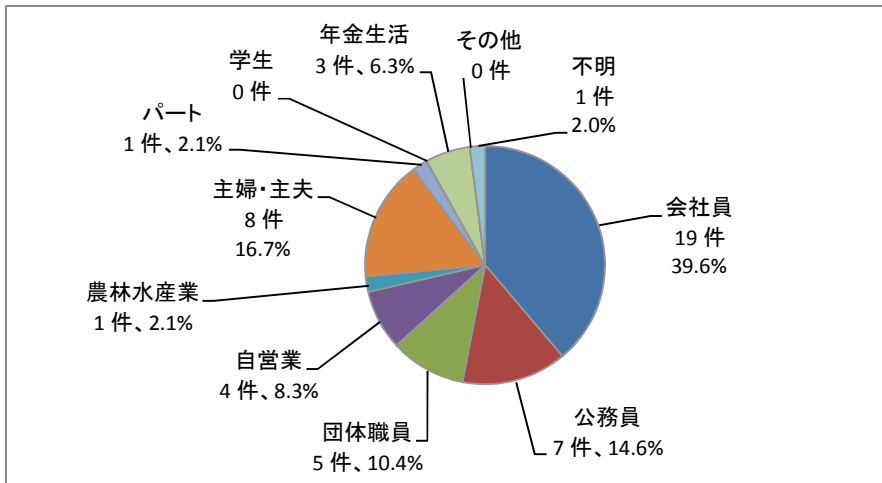


#### ②年齢 (N=49)



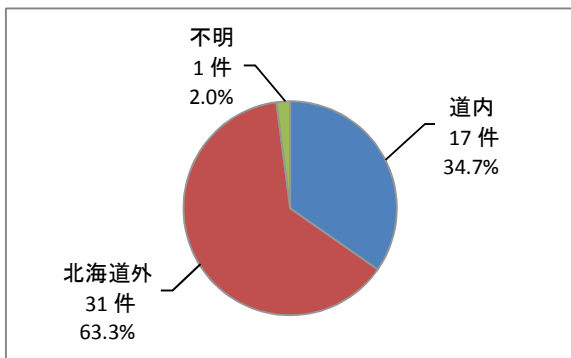
- ・ 男女別では、女性が約 6 割弱とやや多くなっている。
- ・ 年齢別では、40代が最も多くほぼ同数で 30代、50代、60代となっている。

③職業 (N=49)

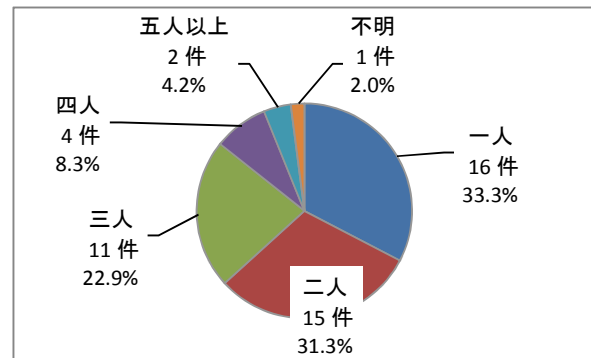


- ・ 職業別では、会社員 4 割占め最も多く、次いで主婦・主夫や公務員と続いている。

④居住地 (N=49)

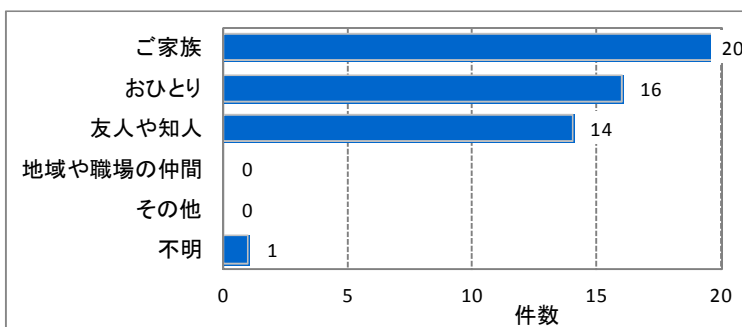


⑤同行人数 (N=49)



- ・ 居住地別では、道外が全体の 6 割以上を占めており、道外利用者が目立っている。
- ・ 一組当たりの人数については、一人または二人が全体の約 1/3 ずつを占めている。次いで三人と続いている。

⑥同行グループ (N=49、複数回答)

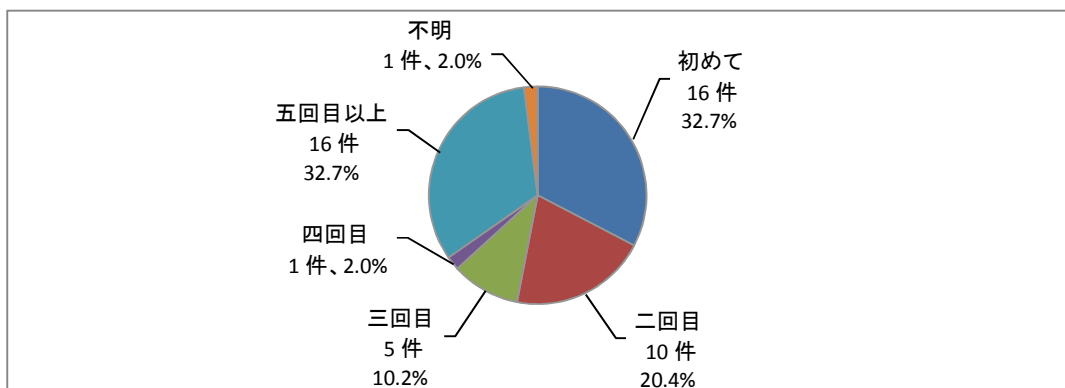


- ・ グループについては、家族が最も多く、次いでひとり、友人や知人と続いている。

### (3) 集計結果

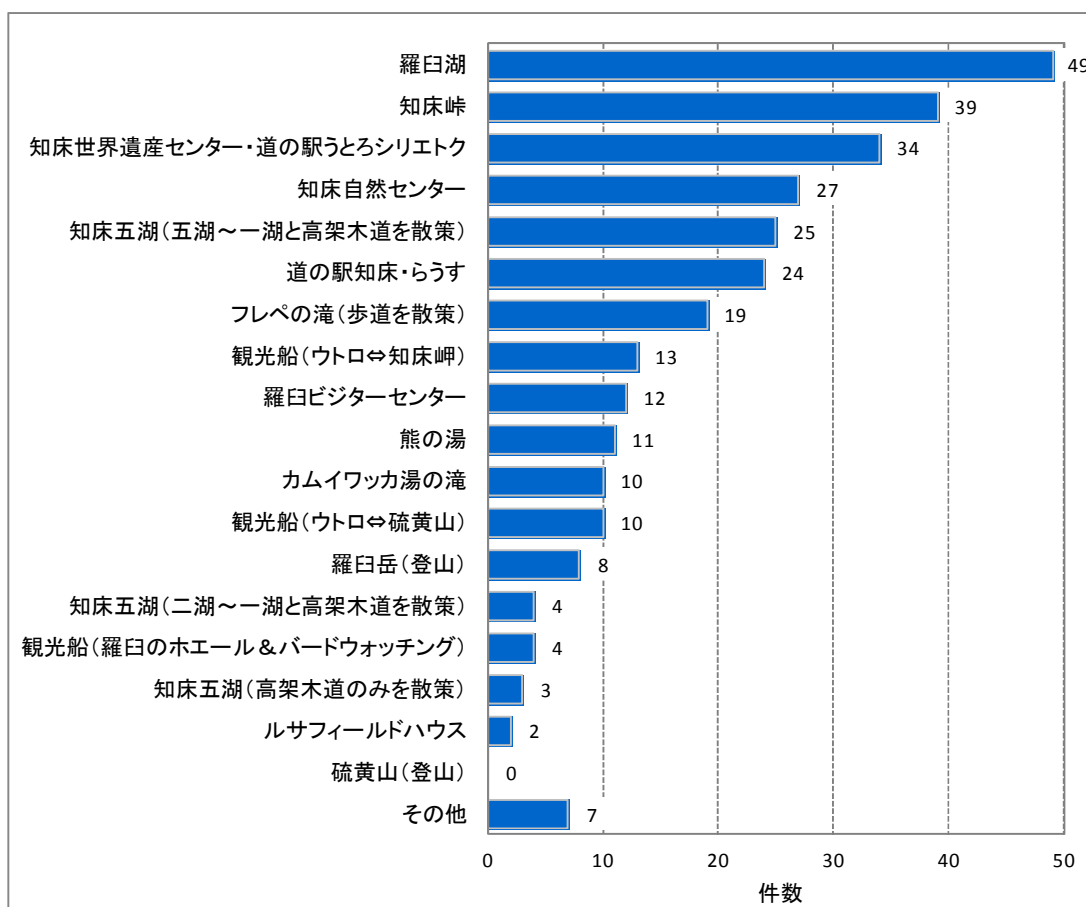
#### ①知床に何回訪問したことがあるか。(N=49)

- 知床への訪問回数については、「初めて」と「五回目以上」がそれぞれ1/3を占め多くなっている。



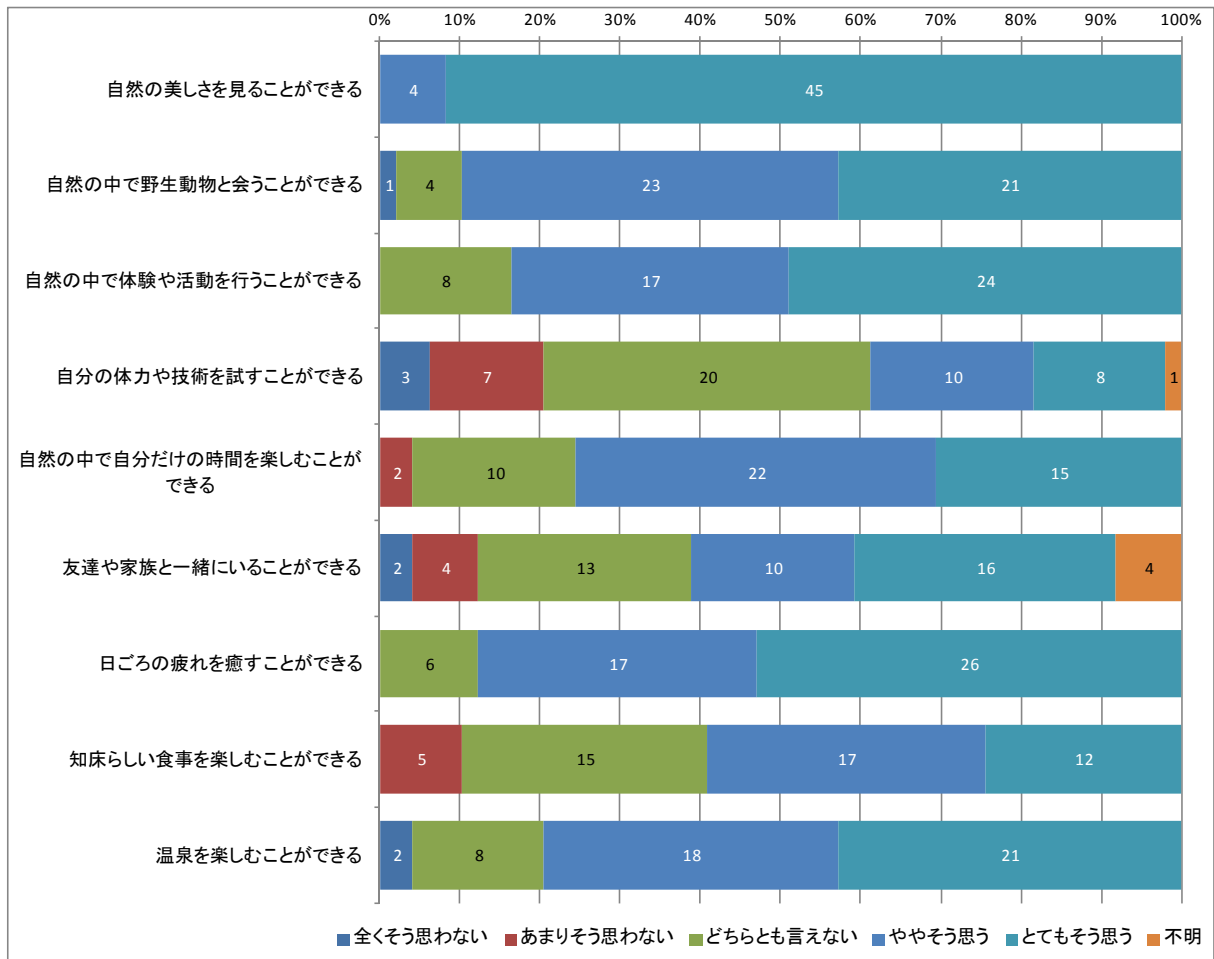
#### ②今回の訪問で知床のどこを訪れたか。(N=49、複数回答)

- 今回の知床訪問で訪れた羅臼湖以外の場所については、「知床峠」が最も多く、次いで「知床世界遺産センター・道の駅うとろシリエトク」「知床自然センター」「知床五湖」「道の駅知床・らうす」と続いている。羅臼、ウトロに跨ってシンボリックな場所、および売店・情報発信機能等を備えた複合施設に多くの利用者が立ち寄っている。



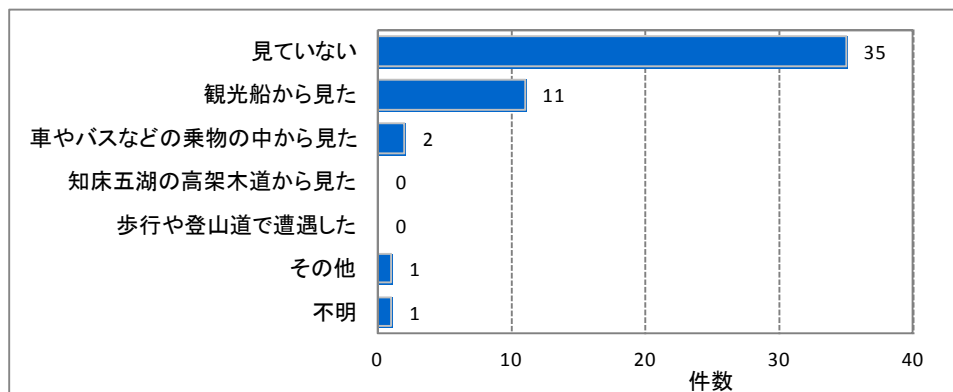
③知床への訪問動機について当てはまるものはどれか。(それぞれN=49、グラフ内の数字は件数)

- 知床への訪問動機については、「自然の美しさを見ること」が最も多くみられ、次いで「野生動物との出会い」「日ごろの疲れの癒し」「自然の中での体験や活動」「自然の中で自分だけの時間を楽しむ」「温泉を楽しむ」などが目立っている。



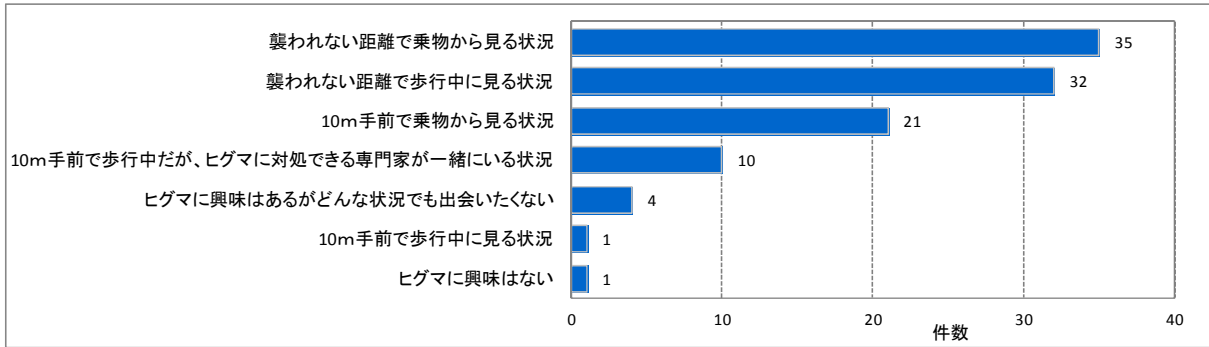
④今回、知床で野生のヒグマを見たか。(N=49、複数回答)

- 今回ヒグマに出会ったかについては、「見ていない」が最も多くなっている。次いで「観光船から見た」と続いている。



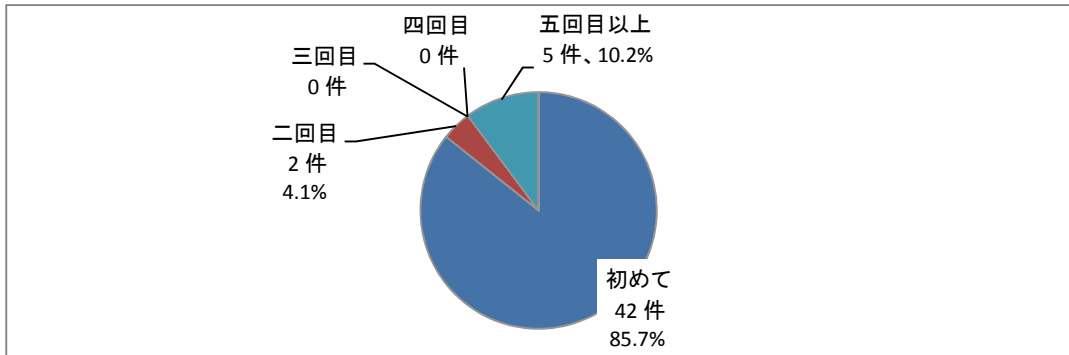
⑤どのような状況ならば、ヒグマに出会っても構わないと思うか。(N=49、複数回答)

- どのような状況でのヒグマとの遭遇であれば許容できるかと尋ねたところ、「襲われない距離で乗物から見る状況」が最も多く、次いでほぼ同数で「襲われない距離での歩行中に見る状況」と続いている。



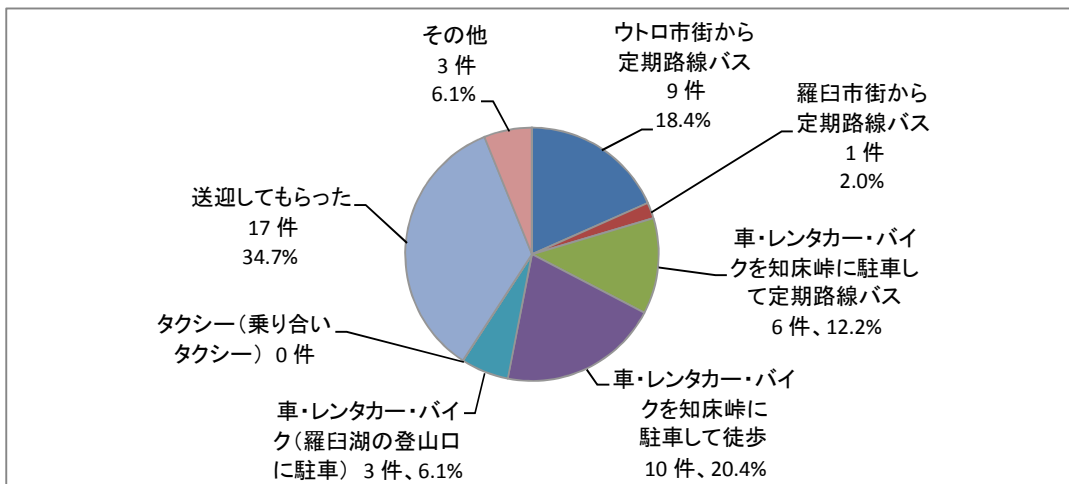
⑥羅臼湖に何回訪問したことがあるか。(N=49)

- 羅臼湖への訪問回数については、「初めて」が8割以上を占めている。次いで、「五回目以上」のリピーターが1割程度となっている。

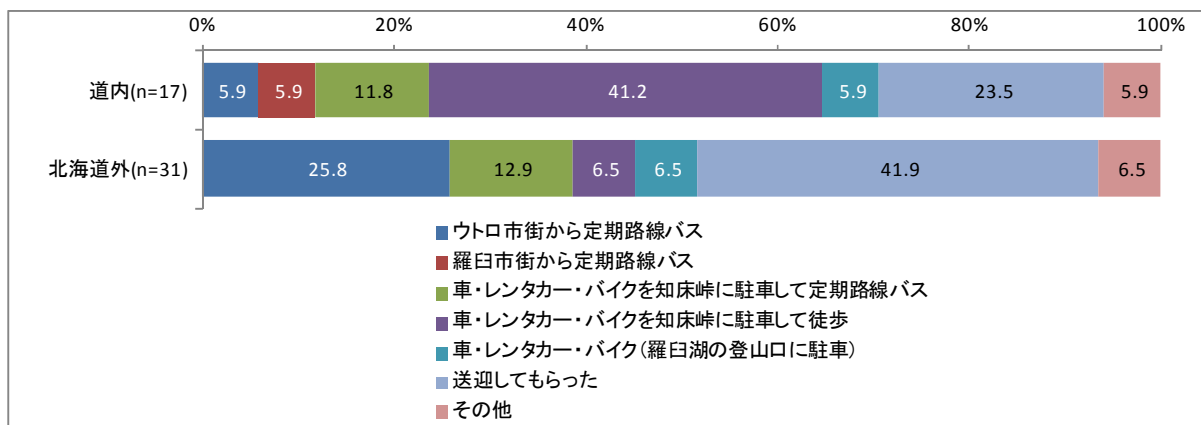


⑦羅臼湖の登山口までの交通手段は何か。(N=49)

- 羅臼湖の登山口までの交通手段は何かを尋ねたところ、「送迎してもらった」が1/3で最も多く、次いで「車・レンタカー・バイクを知床峠に駐車して徒歩」「ウトロ市街から定期路線バス」と続いている。

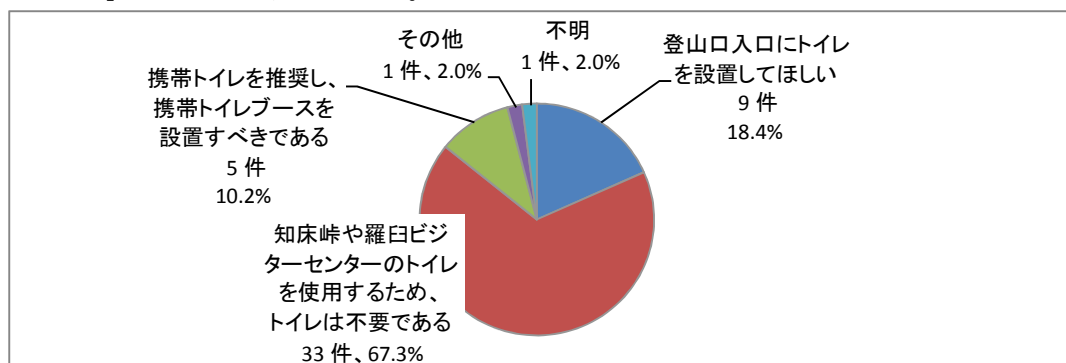


- ・ 羅臼湖の登山口までの交通手段について、道内と北海道外の利用者に分けて比較すると、道内利用者は「車・レンタカー・バイクを知床峠に駐車して徒歩」が多く、北海道外利用者は「送迎してもらった」「ウトロ市街から定期路線バス」が多くなっている。

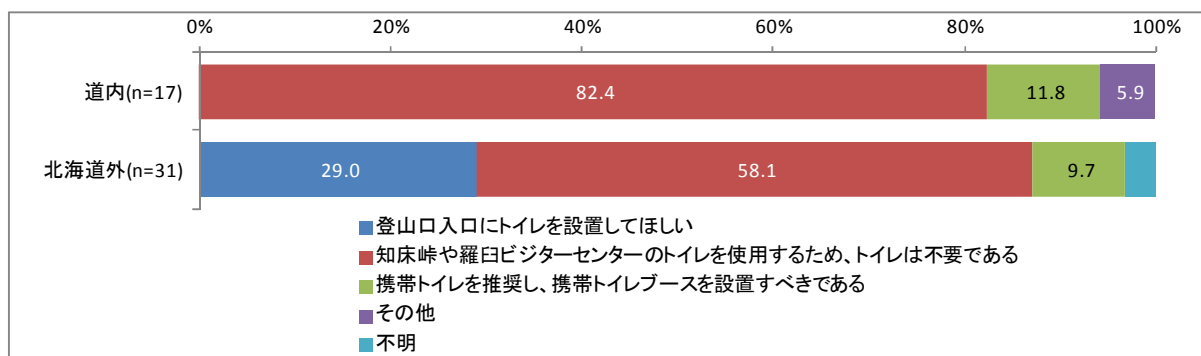


### ⑧ 羅臼湖にトイレがないことについてどう思うか。(N=49)

- ・ 羅臼湖にトイレがないことについてどう思うかを尋ねたところ、「知床峠や羅臼ビジターセンターのトイレを使用するため不要」が7割近くを占めており、「登山口入口にトイレを設置してほしい」を大きく上回っている。

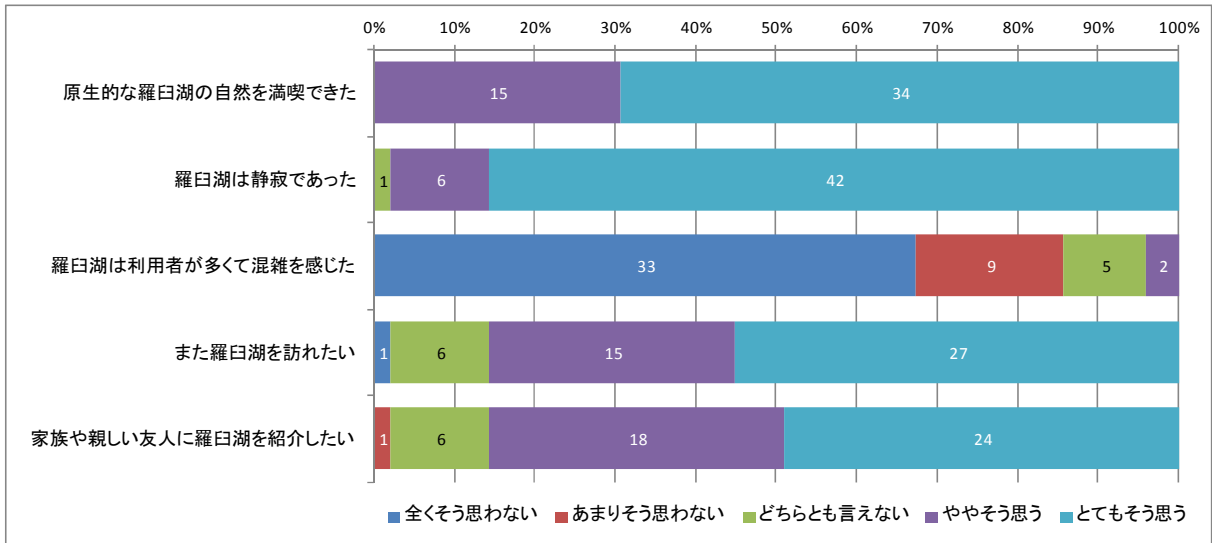


- ・ 羅臼湖にトイレがないことについて、道内と北海道外の利用者に分けて比較すると、道内利用者は「知床峠や羅臼ビジターセンターのトイレを使用するため不要」が8割以上を占めており、北海道外利用者は「登山口入口にトイレを設置してほしい」が3割程度占めている。



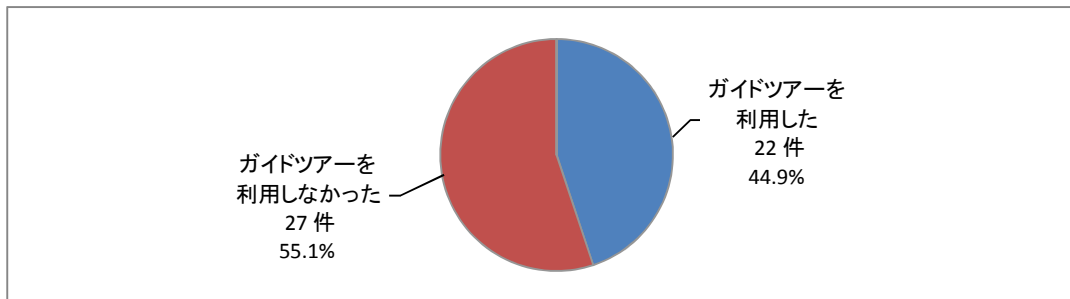
⑨羅臼湖についてどう思うか。(それぞれN=49、グラフ内の数字は件数)

- ・ 羅臼湖についてどう思うかについて尋ねたところ、多くの利用者が「自然を満喫できた」「静寂であった」「混雑を感じない」「また訪れたい」「羅臼湖を紹介したい」と回答している。

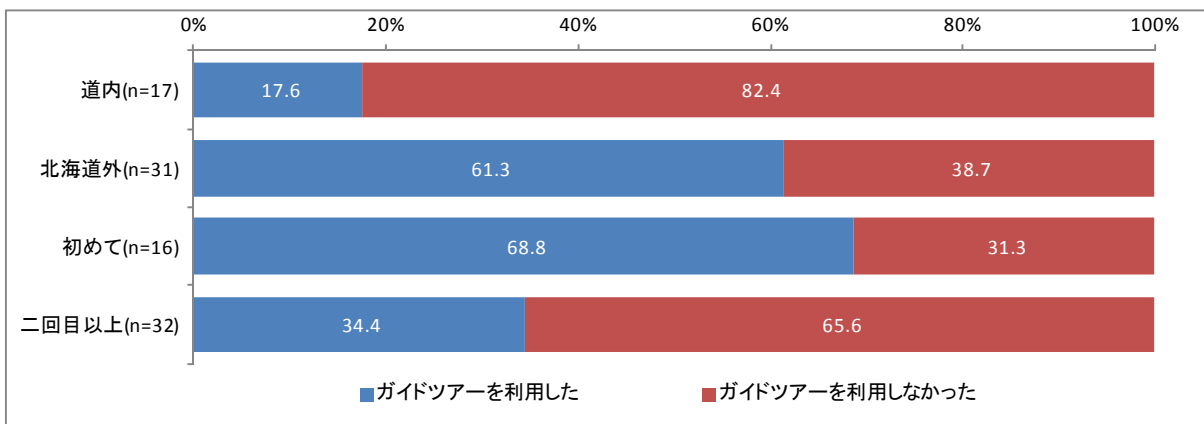


⑩今回の羅臼への訪問で「ガイドツアー」を利用したか。(N=49)

- ・ 今回の羅臼湖訪問でガイドツアーを利用したかを尋ねたところ、「ガイドツアーを利用しなかった」がやや多いが、ほぼ同程度となっている。



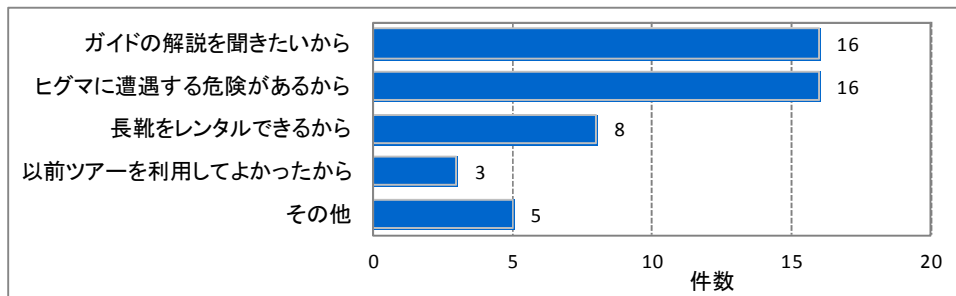
- ・ 今回の羅臼湖訪問でガイドツアーを利用したかについて、道内と北海道外、または知床への訪問が初めてと二回目以上に分けて比較すると、北海道外および初めての利用者では「ガイドツアーを利用した」が多く6~7割を占めている。



⑩で「ガイドツアーを利用した」と回答した方について

⑪ガイドツアーを利用した理由は何か。(n=22、複数回答)

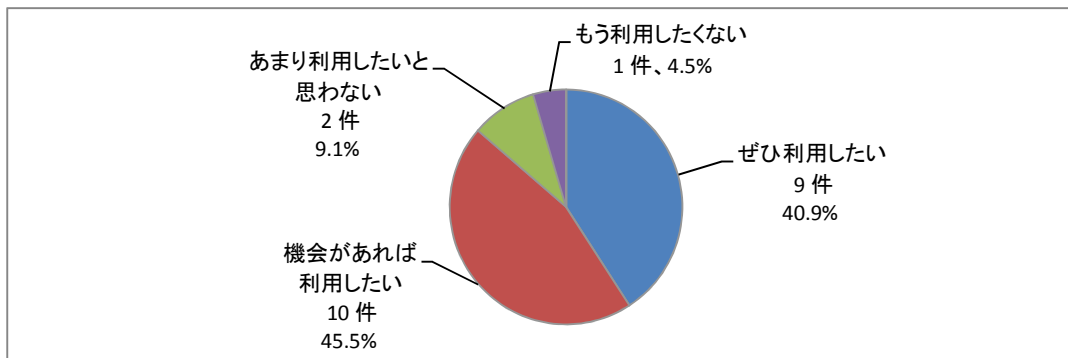
- ・ 羅臼湖訪問に際してガイドツアーを利用した理由については、「ガイドの解説を聞きたい」「ヒグマに遭遇する危険がある」が同数で最も多くなっている。



⑩で「ガイドツアーを利用した」と回答した方について

⑫またガイドツアーを利用したいと思うか。(n=22)

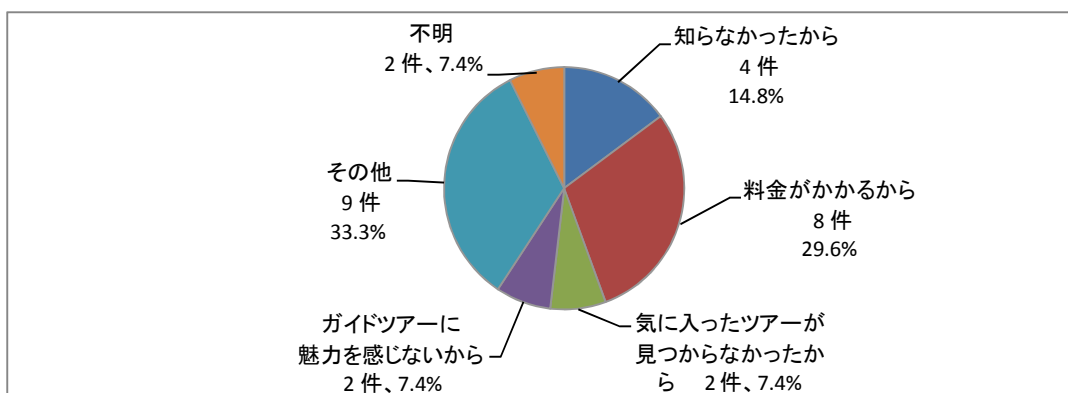
- ・ また羅臼湖に行く際にガイドツアーを利用したいかを尋ねたところ、「ぜひ利用したい」「機会があれば利用したい」を合わせて9割近くを占めている。



⑩で「ガイドツアーを利用しなかった」と回答した方について

⑬ガイドツアーを利用しなかった理由は何か。(n=27)

- ・ 羅臼湖訪問に際してガイドツアーを利用しなかった理由については、「料金がかかる」が最も多く3割を占めている。次いで「知らなかった」となっている。
- ・ その他については、「必要がない、一人で行ける」「自由に動けない、団体行動は好きではない」などが挙げられている。

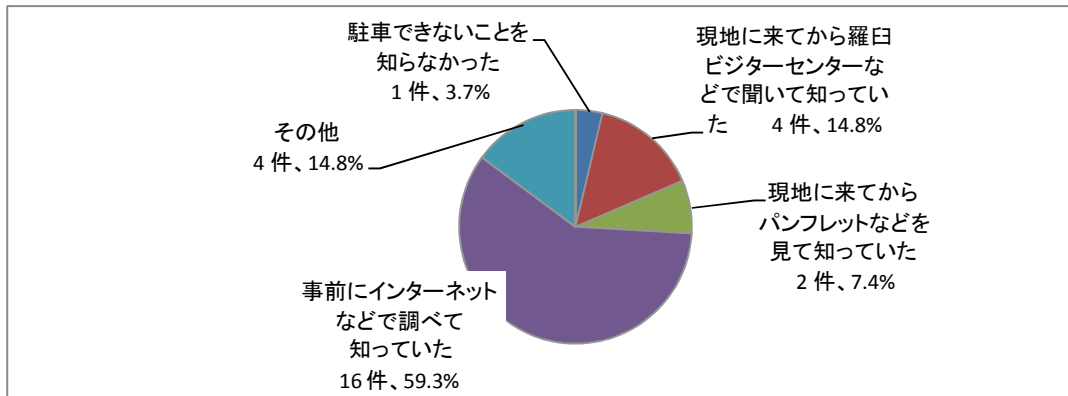




⑩で「ガイドツアーを利用しなかった」と回答した方について

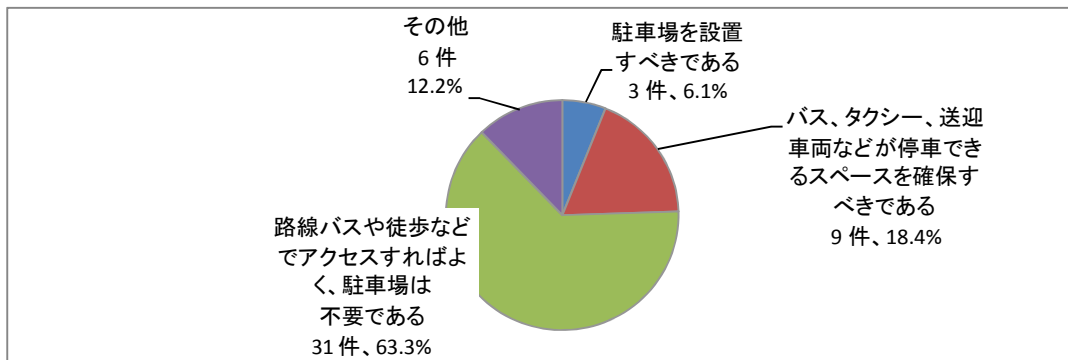
⑭羅臼湖の登山口に駐車できないことを知っていたか。(n=27)

- ・ 羅臼湖の登山口に駐車できないことを知っていたかを尋ねたところ、「事前にインターネットなどで調べて知っていた」が6割で最も多く、次いで「羅臼ビジターセンターなどで聞いて知っていた」が続いている。
- ・ その他については、「前から知っていた」などが挙げられている。



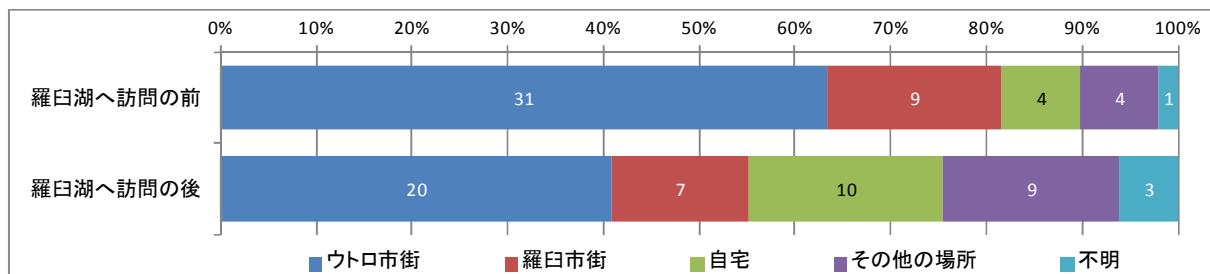
⑮羅臼湖の登山口周辺に駐車場がないことについてどう思うか。(N=49)

- ・ 羅臼湖の登山口に駐車場がないことについてどう思うかを尋ねたところ、「路線バスや徒歩などでアクセスすればよく、駐車場は不要」が6割以上を占め最も多くなっている。次いで「バス、タクシー、送迎車両などが停車できるスペースを確保すべきである」が2割程度となっている。



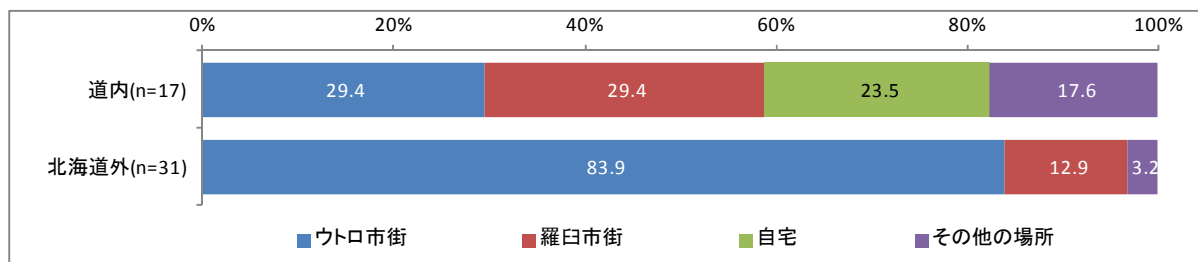
⑯羅臼湖への訪問前後はどこに宿泊したか。(それぞれN=49、グラフ内の数字は件数)

- ・ 羅臼湖への訪問前後どこに宿泊したかを尋ねたところ、訪問の前後ともウトロ市街が最も多く、訪問の前では6割以上と特に多くなっている。



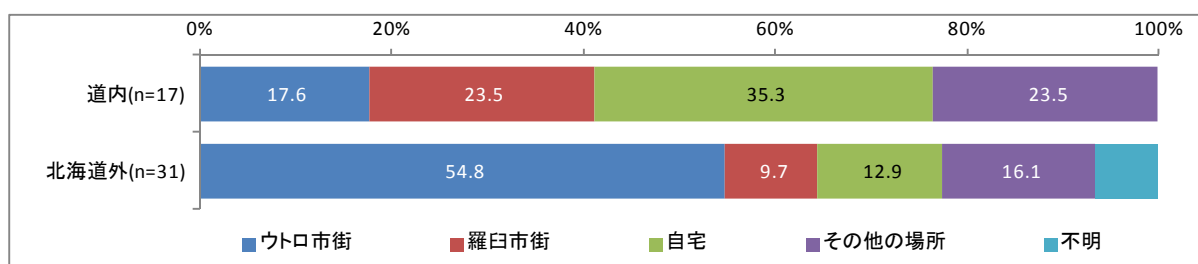
(a) 羅臼湖へ訪問の前

- ・ 羅臼湖へ訪問前の宿泊地について、道内と北海道外の利用者に分けて比較すると、北海道外利用者は「ウトロ市街」が8割以上を占めている。



(b) 羅臼湖へ訪問の後

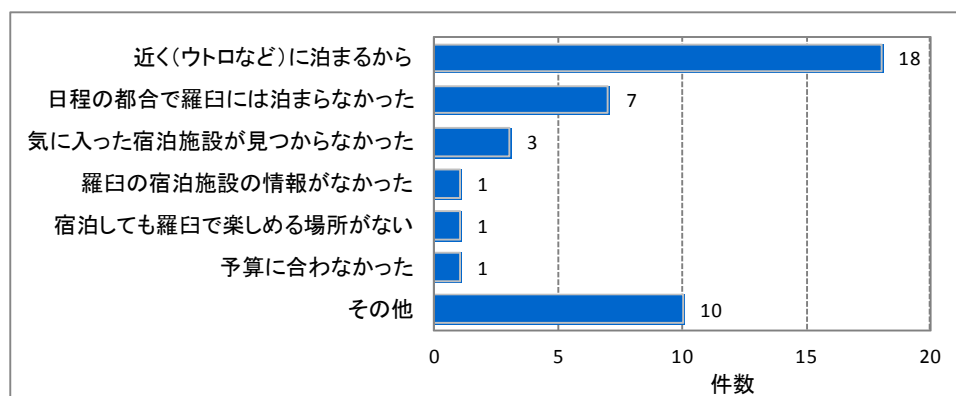
- ・ 羅臼湖へ訪問後の宿泊地について、道内と北海道外の利用者に分けて比較すると、北海道外利用者は「ウトロ市街」が半数以上を占めている。



羅臼で宿泊しなかった方について

① 羅臼の宿泊施設を利用しなかった理由は何か。(n=31、複数回答)

- ・ 羅臼の宿泊施設を利用しなかった理由については、「ウトロなど近くに泊まる」が最も多くなっており、次いで「日程の都合で泊まらなかった」となっている。
- ・ その他については、「公共交通のアクセスが悪い」「夜行バス往復利用」「宿泊場所が他にある」などが挙げられている。



- ・ クロス集計結果については「9. 各調査における共通設問の比較」(2)⑨ (P165) 参照。

## ⑩羅臼湖についての感想・意見（n=30、自由回答）

- 登山道と書いてあるので、登山かと思いました。
- 羅臼湖の出入口に長靴を洗う施設が必要です。（トレッキングシューズなどの靴底の土も落とせるようにする）外来植物が入り込むのを防ぐとともに、利用者の長靴の泥を流すことで利便性を高める。
- 天気が良く最高でした。ただ、木道が整備されればもっと来やすくなると思います。（ただそうすると人が多くなるのでしょうか）
- 知床五湖は有名になりすぎ、観光客がいっぱい。それに比べて羅臼湖は知られていないし全てにおいて不便さを感じる。だけどそれでいいと思う。色々な面で頑張らなければいけない。それだけに美しく感じる。
- 歩道を整備してほしい。
- 濃霧のため広がる景色は楽しめなかったが、厳しい自然環境を感じ取ったり、人が入ることで少しずつ変わっていく環境があったりすることを知り、改めて考えさせられた。
- 登山道をもう少し整備してほしい。ガイド付きでなければ危険である。
- 今のままあまり多くの人に来ない方がよいが、木道で危険なところは直した方がいいと思う。トイレはない方がよい。峠のトイレでよいが、峠と登山口の間をもっと交通のよい方法があるとよい。
- 木道が崩れているところが沢山あり、危ないと感じた。トイレ、駐車場は作ると動物に会える可能性が減りそうなので今のままでいい。
- 湖の登山口が目立たないので、看板を立てて分かりやすくしてほしい。
- 雄大な景色が良かった。
- 感動的な景色でした。季節をかえてまた来てみたいです。
- 親友や家族に特に紹介したくない理由は、「気楽に登れるところではない」ためである。
- 木道の老朽化が著しい。木道があるのは立派だが。
- 自然の中でトレッキングができて、視界が開けて湖が見えた時はとても感動しました。苦労があるからこそ見られる湖は素敵です。帰り道でペットボトル（ウーロン茶）のゴミを見つけて残念な思いをしました。（持ち帰りました）
- アクセスが便利になり過ぎると、人が多くなり今のような静けさが失われてしまうので、難しいところですね。
- 木道の整備。羅臼に向かうバスのバス停の位置は、より登山口に近づけるべきではないか。
- 新たな遊歩道を造るといううわさを聞きましたが、これ以上自然を破壊することはやめて下さい。駐車の問題などあると思いますが、それもこれも自然遺産に登録して人が増えたからでしょ。登録は抹消すべきです。遺産登録から歩道の掘れ方がひどくなっています。必要以上に人を入れられないで下さい。ガイドを付けて入れるのは知床五湖だけにして下さい。お願いします。
- 「観光地」となっていないからよい。確かに歩きづらい道が多いが、だからこそ人が入り過ぎなくてよい。
- 木道の整備（破壊している場所が多い）が必要と思います。
- 小鳥の声しか聞こえない美しい羅臼湖と原生林を守る努力をしておられることを知り感動しました。幸運にも熊の親子連れ、鹿、キタキツネ、リス、そして羅臼川にて鱒にも遭遇でき、知床の自然を満喫できる旅になりました。また、ぜひ訪問させて頂きたいと思います。
- 湿原を守るための最低限の木道整備とし、できるだけ自然のままとする。遠方より飛行機で来るものは、長靴を持ってくることは荷物がかさばり大変なので、知床自然センターなどで貸出していただければありがたいと思います。入山届箱の位置がわかりにくかった。もっと入口近くでもよいのでは。
- 非常によい所だと思います。今のままの自然を維持してほしいです。団体客が立ち寄るような場所には全体になってほしくないの、今のままの不便さを保ち続けてほしい。トイレはあっ

た方が助かりますが、簡易トイレの持参（有料で現地やビジターセンター等で販売するのもありかも）をもっと積極的にアピールしてみたいはいかがでしょうか。

- とても良い所でした。あの自然をぜひ守ってほしい。
- お天気に恵まれ良い写真が撮れました。
- クマの生息地、天候的には悪路になる。これらマイナス要素で多くの方は来ないと思いますが、団体が来られる場所になれば魅力はなくなります。マイナーの今の状況でいいのではないのでしょうか。
- 原生林に近いものを見たいと思うのですが、腐っている木道は出来たら直してもらえたらと思います。途中、沼に映る羅臼岳はすばらしく、湿原を歩ける幸せを満喫できました。
- 非常に良い環境でした。改変は最小限に。
- 木道の整備をもう少ししてほしい。現状では登山靴よりも長靴が必要と言われ、宿で借りた。
- 知床五湖もすばらしいけれど、団体さんが多く観光化されている感じ。羅臼湖は人がいなくて、少しワイルドで本当に感動しました。